

# 栗橋国際カントリー倶楽部

## 平成25年度 理事会 議事録

1. 開催日時 平成26年3月2日(日) pm2:30~pm4:30
2. 出席者  
理事長 塚田 進      キャプテン 武野内 七郎  
理事 矢口 達郎      宮本 武士      渡辺 清美      木戸 外司      石井 宏  
以上7名出席      事務局 田中 廻谷 森田 長谷川
3. 塚田理事長挨拶の後、事務局より次の報告があり、そののち議案審議に入った。
  - (1) 平成26年2月7日~同月21日開催の持ち回り理事会で、消費税増税に伴う会員利用料金の改定並びに平成26年度公式競技日程を承認・可決したとの報告があった。
  - (2) 宮本理事より、4月1日から導入する新たなJGAハンディキャップ制度の運用方法について説明があった。なお、同スコアの場合の処置は競技委員会に委ねることにした。
4. 第1号議案 理事・分科委員からの理事会審議議案に関する件  
より多くの会員の声をクラブ運営に反映する新たな試みとして、理事及び分科委員より事前に審議議案の提出をすることにし、この度、次の4件で意見交換を行い審議した。
  - (1) 土日の3B割り増しの撤廃について。  
3Bは呼び集め易いが、他コースも割増の状況であり、営業収入面から継続することにした。
  - (2) 洋芝でのボール探しに時間が掛かる。(13H)  
左側のラフの部分のみ、刈り高を抑えることにした。
  - (3) クラブハウスの雨漏りについて。  
3月末の完成を目標に屋根をリニューアル中と事務局より報告があった。
  - (4) レストランの食事について。  
利用料金のアップに繋がらない範囲で工夫、努力すると事務局より報告があった。
5. 第2号議案 クラブハウス建て替えに関する件  
事務局より、3年後の完成を目標とした説明があった。
6. 第3号議案 土付平日会員の年会費に関する件  
平日会員(月~金曜利用)と、土付平日会員(月~土曜利用)の年会費が同額は不合理と、会員からの意見で、27年度から土付平日会員の年会費を20,000円(税別)に改定することで可決した。
7. 第4号議案 会員の処遇に関する件  
事務局より、2年前に病気療養により退会した会員が回復し、会員に復帰したいとの要望で意見交換を行った。退会后、5年間は会員資格を再取得できない規定があるが、退会時の状況等を考慮し、会員の特例処遇により再取得を承認した。なお、本件と同様な会員の処遇が発生した時は、事務局が持ち回り理事会にて審議することにした。
8. 第5号議案 会員募集に関する件  
事務局より、会員の高齢等での退会が多く、健全なクラブ運営に支障をきたす恐れがあるので、会員の補充募集を行いたく、その方法として会員契約時に手付け金を納付し、クラブハウスの建替え完成時に残金を支払う旨の説明があり、審議の結果、承認可決した。詳細は事務局に一任した。
9. 第6号議案 その他について
  - (1) 渡辺理事から、他ゴルフ場の様々な集客活動の実例紹介があり、当クラブでの運用等で意見交換を行った。また、ゴルフ人口の引上げとなるジュニア対策が問われ、事務局から江連忠ゴルフアカデミーの参画は決定、準備をしていると報告があった。
  - (2) 女性ゴルファーの要望で3.13.16.18番ホールに赤ティーの前方に新たにピンクティーを設置した旨、事務局から報告があった。
10. 以上をもって理事会を終了した。